

KUIS

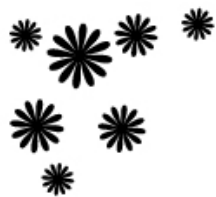
コミュニケーション

ガイドブック

～KUIS での留学生生活をより充実したものにするために～



神田外語大学
異文化コミュニケーション研究所
ガイドブック作成プロジェクト
2005年版



刊行にあたって

神田外語大学異文化コミュニケーション研究所は、1983 年の設立以来、異なる文化、国家、民族などの相互理解を深め、円滑なコミュニケーションを促進するための研究を行ってきました。内外の研究者や専門家とともに、言語や宗教、経済や政治、教育や交流などの多方面にわたって、異文化コミュニケーションにかかわる諸問題を学際的に捉え、研究・教育・啓蒙活動を展開してきました。

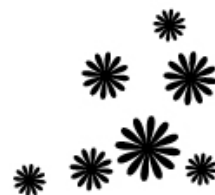
本書は、そうした多様な活動の中から生み出された成果の一つです。

グローバリゼーションが急速に進行するなか、世界では文化的多様性の尊重が求められ、多文化の共存、共生が大きな課題となっています。のみならず、日本国内においても、さらには地域や大学といったコミュニティのなかでも、多文化の共生は喫緊の課題となってきました。

そうした中で本書がまとめられたことは意義深く、研究や実践の進展に大きな助力となるものと期待してやみません。中心的に研究活動を推進された方々、支援や協力を惜しまれなかった方々に感謝の意を表したいと思います。

今後とも、異文化コミュニケーションや多文化の共生に関わる研究・教育・啓蒙活動の一層の深化を図っていききたいと思いますので、皆様の変らぬご支援、ご鞭撻のほどをお願いいたします。

神田外語大学
異文化コミュニケーション研究所
所長 和田 純



コミュニケーション・ガイドブック

目次

はじめに	1
------	---

I 部 異文化で暮らすために知っておきたいこと

1. 文化とは	2
2. コミュニケーションを図るには何が大切?	3
3. コンテキストとは	3
4. ステレオタイプとは	4
5. 「カルチャーショック」ってショックなこと?	5
6. カルチャーショックの ^{ちょうこう} 兆候	6
7. カルチャーショックは何故おこるの?	7
8. カルチャーショックを和らげるには	8
9. 異文化への適応は「山あり谷あり」	9
10. 実例から学ぼう	10

II 部 KUISの学生として知っておきたいこと

1. 学内施設

◆自習するには

・図書館	16
・PCルーム (メディアプラザ、コンピュータ実習室)	16

◆語学を学ぶには

・SALC (Self-Access Learning Center)	18
・ELI (English Language Institute)	18
・CLI (Chinese Language Institute)	19
・ハングルバン (Korean Language Institute)	19

◆友人と交流を深めるには

・学生食堂	19
・体育館、スポーツセンター	21

◆具合が悪くなったら

・メディカルセンター	21
------------	----

◆将来の進路について

・キャリアセンター	21
-----------	----

◆日本の文化に触れるには	
・ミレニアムハウス（多目的ホール/和室）	22
◆知っていると便利な施設	
・丸善（売店）	22
・ユニポスト（印刷室）	22

2. 学生生活

◆KU I Sの留学生はどんな生活しているの？	
・よくある疑問・質問	23
・年間行事、イベント	25
・部活、サークル活動	26
・友人関係	27
・アルバイト	29

付録：KU I S 学内案内図

はじめに

この『コミュニケーション・ガイドブック』は神田外語大学（KU I S）で学ぶ留学生の皆さんに、より快適な留学生活を送ってもらえるよう有志の学部生と教員とで作成したものです。異文化である日本で学生生活を送るのに役立つ、コミュニケーションについてのガイドブックとなるように心がけました。

私達はまず、留学生の皆さんが実際にどの様にコミュニケーションに関して悩んだり困ったりしたことがあるか知るために、学部留学生の一期生と二期生の方々にアンケート調査とインタビュー調査をさせてもらいました。そして、その実態調査の結果を参考にしながら当ガイドブックを作成してきました。特に I—10「実例から学ぼう」には在学中の留学生が実際に経験した事例を掲載しています。また、学内施設についてはKU I Sでの学生生活がスムーズに始められるように、使い方やサービスの中でも特に知っておくと便利だと思われることについて書いてあります。

なお、当ガイドブックは本学異文化コミュニケーション研究所の研究プロジェクトとして助成を受けて作成しました。私達は今後このガイドブックを、より皆さんの役に立つものに改善していきたいと考えています。読んだ感想や気付いたことを是非、お教えてください。

皆さんのKU I Sでの留学生活がより一層、快適で充実したものになることを願っています。

2005年4月

ガイドブック作成プロジェクトメンバー一同

I 部 異文化で暮らすために知っておきたいこと

1. 文化とは

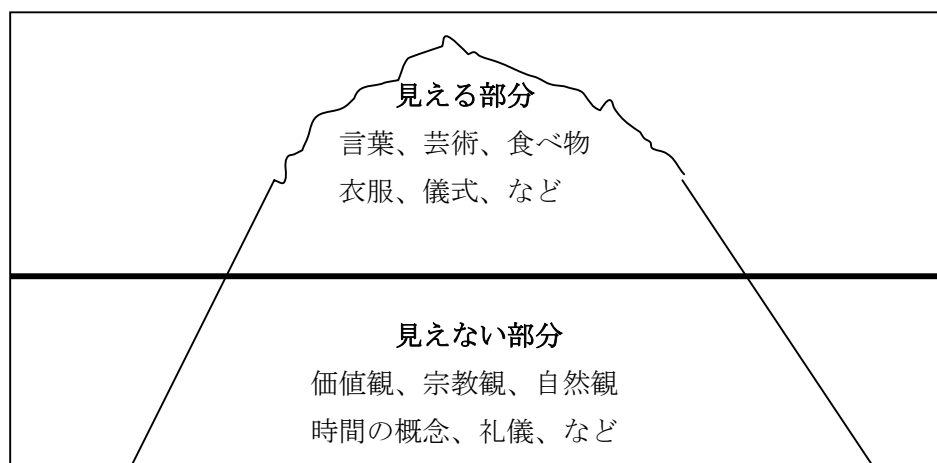
皆さんが、日本に来て直面する問題として、まず、言葉の壁が挙げられるでしょう。しかし、日本語が上達すれば日本での生活に支障が全く無くなるというものでもありません。日常生活においても、社会システム、食習慣、価値観等、様々なことに戸惑うことがあるでしょう。それは、自分が慣れ親しんだ文化とは違ったものに接しているからです。文化というのは、同じ集団によって共有されている習慣、価値観と考えることができます。言葉も文化の影響を強く受けています。また、文化には目に見えるもの、見えないものもあります。

例えば、社会行動をするうえで挨拶^{あいさつ}は一番基本的な行動です。時と相手によっても変わりますが、アメリカでは握手をするのが一般的です。南欧ではお互いの頬^{ほお}を軽く合わせます。日本ではお辞儀をします。韓国では・・・、というように見えるところ（行動）でも文化によって違いが見られます。そして、その奥には、価値観や宗教観の違いがあります。挨拶という単純な動作の裏側には、その文化の人間関係に対する価値観をみることができます。また、同じものを見ても、私達が育った環境によって見方が変わってきます。私達は自分の経験、学習したことに基づいて、自分のいる世界を理解しようとします。このように、文化は人々の思考・行動に見えないところで強く影響しています。

文化はよく氷山^{ひょうざん}に例えられます（図1）¹⁾。見えているところは海面から出ている一部分で、海面下の見えないところの方が大きいと言われます。もちろん、表面的には全く違って見える文化でも奥深い価値観では共有している部分もあります。

違った文化環境の中で暮らし、文化の違う人々と接するということは、自分の慣れ親しんだ文化では当たり前と考えていたことが思うように行かなくなったり、他の人々の行動が予測できないことが起こります。異文化で暮らすということは、ストレスを感じることも多い反面、この機会には他の文化を理解し、また、自分の文化についても改めて認識することができる良い機会でもあります。

図1 文化の氷山モデル



¹⁾ 八代京子他『異文化コミュニケーション・ワークブック』三修社、2001年、pp.24-26 参考に作図

2. コミュニケーションを図るには何が大切？

コミュニケーションを図るためには言葉を含めた文化そのものを理解することが大切です。そのためにはコミュニケーション・スタイルや言葉以外のコミュニケーションの部分にも注目していく必要があります。コミュニケーション・スタイルとはどのようなものがあるのでしょうか？自分の国の言葉をそのまま外国語に置き換えただけでは、意味を成さないことがあります。例えば日本では、様々な場面で「すみません」という言葉を使います。しかし、他の言語からの的確に意味だけを訳せば、「ありがとう」とか「お願いします」と表現されるべきかもしれません。また、日本では相手の言おうとすることを^{きつ}察することが重視されます。話し手はそれを期待し、すべてを言葉では表現しません。これは言おうとすることを言葉での的確に伝えようとする英語の表現の仕方とは随分違います。相手のコミュニケーション・スタイルを理解しないと誤解^{ごかい}がおこります。

また、視線のあわせ方、顔の表情、姿勢、声の調子、沈黙の取り方、ジェスチャー、他者との空間の取り方、相手との接触等、言葉以外の要素も文化によって違います。例えば、人の話を聞く時は相手の目をしっかり見ることが大切とされている文化もあります。一方で、目上の人の話を聞く時は、尊敬の念を表わすために相手の目を見ないようにする文化もあります。お互いの文化の違いを知らないと、それぞれ「目をそらすとは、何か隠しごとをしているのかな」とか、「視線をあわせるとは、反抗的な態度だ」と誤解^{ごかい}を招いてしまいます。

話し相手との距離の取り方も文化によって違ってきます。日本人は比較的、他人との距離を取る方ですが、同性の友人の間では近かったりと、状況によっても違ってきます。この様に、言葉以外の要素も文化によって変わってくると同時に、状況によっても表現の仕方が変化するので、柔軟に対応していくことも大切です。このように、メッセージを伝えようとする時には、様々な文化の影響を受けた要素を考慮することが必要ですが、その中でもメッセージとコンテキストの関係を理解することは、より効果的にコミュニケーションを図るために重要になってきます。

3. コンテキストとは

コンテキストとはコミュニケーションを図るときの状況をすべて指します。話し相手は誰なのか（性別、年齢、上下関係、親密度）、時間帯（早朝急いでいるとき、学校帰り、アルバイト中）、場所（教室、キャンパス、デパート）等、コミュニケーションに関連する様々な要素が含まれています。

メッセージを理解するときに、これらの状況を考慮^{こうりょ}する度合いが高い文化と、それよりも言葉によって発せられたメッセージをそのまま理解する文化があります。日本を含むアジア諸国は、言葉だけではなく、コミュニケーション全体の状況（コンテキスト）に頼る文化（高コンテキスト）だと言われています。日本人のコミュニケーションの特徴として「あいまいさ」があります。何か訊いてもはっきりした返事が返ってこずに不満を感じる人も多いかもしれません。例えば、「あのお店ランチを今度食べに行かない？」とあなたが誘っても、クラスメートは「うん、また今度ね」と返事をしたきり実現されないことはよくあるかもしれません。これは、クラスメートが本当に「今日はだめだけれども近いうちに行こう」と考えているのか、全く行くつもりがな

いのかは、その場の状況によって判断するしかありません。このように、聞き手の方が話し手が何を言おうとしているかを理解することが求められます。

言葉に、より一層重点を置いたコミュニケーションを図る文化としては、北ヨーロッパ諸国や北米が挙げられます。これらの文化では、話し手がより正確に言葉を使いメッセージを相手に伝えることが必要です。

このように、文化によってメッセージの伝え方がずいぶんと違います。日本の文化では、まず聞き上手となってコミュニケーション全体のコンテキストを理解していくことが大切です。

4. ステレオタイプとは

日本人についてよく言われるステレオタイプには、どのようなものがあるでしょうか？勤勉な、おとなしい、親切的な、計算高い、心の底で何を考えているかわからない、仲間意識が強い等、肯定的なものもあれば否定的なものもあります。ステレオタイプとは、ある特定の集団について一般的なイメージを^{びようしや}描写したものです。ステレオタイプにはある^{ていど}程度の根拠があり、集団についての特徴を表わしています。しかし、集団の個人の特性を無視し、一般化したイメージを強調するあまり、否定的に使われることの方が多い傾向があります。

私達は、自文化以外の集団の特徴を表現する時、自分の価値基準で相手を評価しがちになります。自分の文化における常識を頼りに相手の行動を判断しています。文化というものは複雑に人々の思考や行動に影響しているので、自分ではなかなか気がつきません。

例えば、時間に正確であることが当たり前と考えている人々は、約束の時間によく遅れてくる人を見ると、「だらしない」とか「相手をばかにしている」と思うでしょう。それは、相手の行動を自分の文化の^{わくぐ}枠組みで理由付けしようとしているからです。時間に対する考え方は、自分にとっては当たり前すぎることなので他の人も同じ見方をしているかどうか疑うことすらしなことが多いのですが、実際は時間に対する見方というのは文化によって随分違います。時間というものを時計通りに正確に捉えない文化も多くあります。そのような文化では、約束の時間に正確でなくても相手をばかにしているわけではないのです。

私達は相手の思考や行動を自分にとって意味がわかるようにするために、自分の文化の枠組みのなかで考えようとします。例えて言うと、同じ文化を持つ者達が共通のレンズを持っていて、何事もそれを通して見ているようなものです。自分が持つレンズ(文化)がどのようなものか知ることができれば、それによってできる^{ゆが}歪みや^{こちやう}誇張を見極めることが出来ます。そのためには、すぐに相手を評価せずに、自分がどのような見方をしているのか、相手は全く違った見方をしているのではないかと、考えてみる必要があります。

5. 「カルチャーショック」ってショックなこと？

事例：半年前に日本へ留学にきた I さんは、最近、何をする気にもなれないでいます。日本語の授業には毎日出席しているものの、授業が終わるとすぐに下宿先のアパートへ帰ります。そして何とか宿題だけ終わらせると、見たくもないテレビをつけて、ぼんやりと一人で過ごしています。食欲もないし、食事を作るのも億劫^{おっくう}なので夕食は簡単に済ませてしまうことが多くなりました。そのせいか体重が減ってきてしまいました。

入学した当初は、少しでも早く日本語能力試験一級に合格できるようにと、宿題のほかにも自分で日本語の勉強をしていたのですが、今では勉強をする気がおこりません。このままでは日本の大学へ進学できるのか、I さんは不安です。

皆さんは日本で生活を始めてから、特別な理由がないのにイライラして怒りっぽくなったり、些細^{ささい}なことで泣き出してしまったり、あるいは、上のケースの I さんのように何にたいしても意欲が持てなくなったことがありますか？または、病気でもないのに食欲がおちたり、体がだるいなど体調がすぐれなかった時がありますか？

私たち人間はロボットと違い感情も体調も常に一定ではありませんから、このようなことは当然、誰にでもあることです。しかし通常は、感情や体調が変化するには原因があります。友達と喧嘩^{けんか}をしてしまったからイライラするとか、風邪をひいているから食欲がないなどといったように原因があるものです。

ところが、外国で生活をしていると自分では原因が思い当たらないのに、情緒^{じょうちよ}不安定になったり体調が悪くなったりすることがあります。このような状態になったら「カルチャーショック」を受けている可能性があります。I さんの場合も、健康診断では何の異常もありませんでした。カルチャーショックの状態と考えられます。

カルチャーショックとは、異文化（皆さんの場合では日本の文化）に適応していく過程でストレスが少しずつたまって生じるものです。人によってその時期、期間、程度^{ていど}は違いますが、外国で生活をする誰もが経験することです。ショックなことでも特別なことでもありません。カルチャーショックにおちいったからといって、その人に落ち度があるわけではないのです。

しかしながら、カルチャーショックも非常に程度^{ていど}が重い場合、そのまま放置しておくとも悪化してしまい、本当に心の病にかかってしまうことがあります。また、周囲との人間関係や学業にも影響してきますから、カルチャーショックとはどういうもので、どう対処していったら良いのかということを知っておく必要があります。



6. カルチャーショックの兆候^{ちょうこう}

カルチャーショックの兆候には主に次のようなものがあります²⁾。

- 些^さ細^{さい}なことでもひどくイライラする
- 外出したり、人と会うのが億劫であったり、怖かったりする
- 特別な理由がないのに泣いたり怒ったりする
- 何にたいしても意欲や興味が持てない
- 自国の家族や友達が恋しく、今すぐ帰りたいという気持ちに駆られる

以下の様な身体症状を伴う場合もあります。身体症状が先にあらわれたり、身体症状のみを自覚する場合もあります。

- 眠れない
- 睡眠時間は十分なのに、朝起きることが出来ない
- 食欲がない
- 常に体がだるい
- 急激に体重が増えたり減ったりする
- 頭痛や胃痛が続く

行動に変化が現れることもあります。

- 食べ過ぎ、飲み過ぎを繰り返す
- 学校やアルバイトに行くことが出来ない
- 過度な飲酒や喫煙をするようになった

上に挙げた様な状態が2週間以上続くようなら、大学の教職員や医療機関^{いりようきかん}に相談するようにしてください。

本学で相談可能な窓口：

教務部国際交流課（1号館1階）、メディカルセンター（ミレニアムハウス1階）

²⁾ Kohls, R. *Survival Kit for Overseas Living*. Intercultural Press, 1984, pp63-66 を参考。

7. カルチャーショックは何故おこるの？

先ほど述べたように、カルチャーショックはストレスによって引き起こされます。では、ストレスとは一体何でしょうか？ストレスにもいくつか種類がありますが、カルチャーショックの原因となるのは心のストレスです。心のストレスは「自分の思い通りにならないこと」が原因となって生じます。簡単に言うと、思い通りにならないことが続くと心が疲れてしまって、先に挙げた様なカルチャーショックの症状が引き起こされてしまうのです。

心のストレスは外国に行かなくても生じるものです。しかしながら、外国で生活をするということは言葉や生活習慣、価値観や行動様式などといったものが、それまで慣れ親しんできたものとは異なるので、自分の思い通りにならないことがどうしても多くなります。

例えば、外国語である日本語を使ってコミュニケーションすることは、それだけでもストレスになるものです。日本語がよく読めなければ歯磨き粉を買いに行っても説明書が読めなくて、たくさんある歯磨き粉の中からどれを買ったらよいか迷ってしまうでしょう。下宿先にセールスマンがやってきた時、日本語でどの様に断ればよいか分からなく困ってしまうことがあるかもしれません。自分の国であれば、迷うことなく歯磨き粉を選んで買うことも出来ますし、セールスマンにもはっきりと買うつもりはないと断ることが出来るはずです。授業の場合であれば、発言したいことがあるのに上手く言い表せない、きちんとした考えがあるのに適切に文章に出来ずにレポートが書けない、ということもあるでしょう。母国であれば難なく出来たことが出来ない、母国語でなら簡単に表現できた気持ちや考えが伝えられないことはストレスとなります。

また、日本人と付き合っていく中でも相手の行動が予測できずにストレスを感じることも多いはずです。例えば、ある留学生は親しくなった日本人に親愛の情を込めて肩を組もうとしたそうです。ところが、日本人の友達は留学生の手を振り払ったとのことでした。おそらく、この日本人は留学生の友達を拒否したわけではなく、肩を組むという行為自体に慣れていないため、とっさに手を振り払ってしまったと考えられます。日本人は友達同士でも肩を組むということをあまりしないからです。この様に、母国では通用したことが通用しない、相手の反応や行動が予測できない、ということもストレスにつながります。

心のストレスを全くなくすことは出来ません。しかしながら、ストレスがたまりすぎると重いカルチャーショックにかかってしまいますので、ストレスを軽減し、カルチャーショックを和らげる方法を次に紹介します。



8. カルチャーショックを和らげるには

(1) 疲れたら息抜きをしましょう

カルチャーショックは言うなれば心に疲労がたまった状態ですから、疲れたなと感じたら息抜きをしましょう。慣れない外国での暮らしは日々、緊張もします。音楽を聴いたり、軽い運動をしたりなど自分の好きなことをする時間を意識して持ち、心と身体をリラックスさせてあげましょう。



(2) 自分に合ったペースで留学生活を送りましょう

勉強の成果を早く出そう、日本の生活にも早く慣れようという気持ちから、過度に頑張りすぎる人がいますが、常に全速力で走っていては息切れをしてしまうように、心も息切れを起こしてしまいます。自分に合ったペースで勉強も生活もしていくことが大切です。

例えば、先ほどのケースのIさんの場合「日本語を早く上達させたい」という気持ちが強いのに「思うように日本語の力が伸びない」ということがストレスの一因になっていたようです。目標を持って留学生活を送ることは大事ですが、高すぎる目標を自分に課してしまうとストレスの原因となってしまいます。

(3) 困ったこと、心配なことがあったら相談しましょう

何か困ったことや心配なことがあったら、一人で抱え込まずに友達や大学の教職員に相談するようにしましょう。外国で暮らしていれば分からないこと、困ることがあって当然です。「こんなことを相談したら恥ずかしいかな」など思わずに、まずは話してみてください。話を聴いてもらうだけで心が軽くなる場合もありますし、手助けをしてくれる人がいると思えるだけで心のストレスは随分と軽減けいげんされるものです。大学のメディカル・センターには悩み事を聴いてくれるカウンセラーもいます。また、何か困ったことが起きたら相談できるような人間関係を日頃から築いておくことも大切です。普段から周囲の日本人や留学生同士の交流を心がけておきましょう。



(4) コミュニケーション能力を高め、異文化についての理解を深めましょう

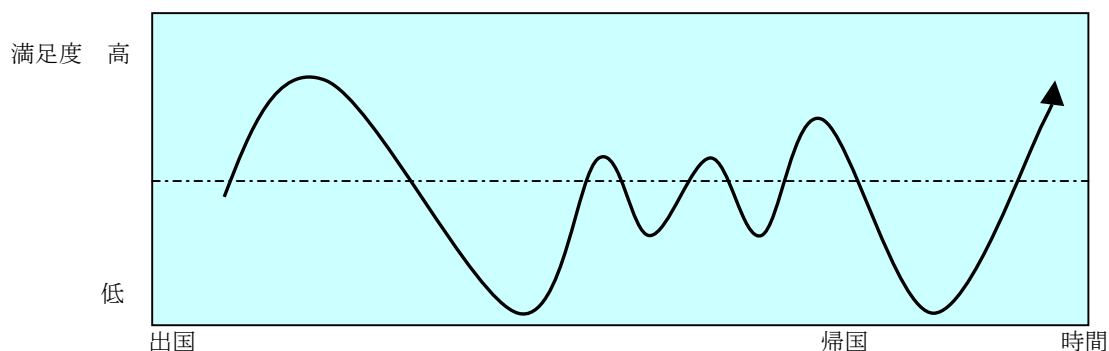
カルチャーショックの原因となる心のストレスは、日本語でのコミュニケーションがスムーズに出来るようになり、価値観や行動様式を含む日本の文化についての理解が深まるにつれて軽減けいげんされます。本学には日本語の運用能力を高めるためのカリキュラムが用意されているほか、日本人学生によるチューター制度があります。「異文化コミュニケーション論」など文化やコミュニケーションについて学べる授業も多く開講されていますので、これらの制度を活用しましょう。

9. 異文化への適応は「山あり谷あり」

これまで述べてきたように、カルチャーショックは外国で暮らす誰もが経験することであり、特別なことではありません。また、カルチャーショックによる心身の不調は永久に続くものではなく、日本での生活に慣れるにつれ解消されるものです。ただ、カルチャーショックは一度解消されても、その後再び起こる可能性があります。個人差はありますが、概ね下図の「異文化適応モデル」³⁾に示されるようなカーブを繰り返して、次第に異文化へ適応していきます。また、留学を終えて帰国した際に母国の文化にたいするカルチャーショックを経験することもあります。

モデルが示すように、異文化への適応の道のりはまさに「山あり谷あり」です。しかしながらカルチャーショックを、異文化をより理解し、同時に自国の文化を再認識する契機^{けいき}とすることも可能です。そのためにもカルチャーショックが起こる原因を理解しておくことが大切です。

図2 異文化適応モデル



³⁾ 古田暁監修『異文化コミュニケーション』有斐閣、1987年、pp.224—227. を参考に作図。

10. 実例から学ぼう

次に、本学の留学生が実際に経験したコミュニケーション・スタイルや価値観の違いなどを基に作成した事例を紹介します。それぞれの事例には、異文化コミュニケーションの観点からの解説がありますので参考にしてください。

事例 1：親友なのに何故？

クラスメートのユウコとは、とても仲良くなりました。お昼もほとんど毎日一緒に食べるし、宿題も図書館で一緒にします。ところが、この間キャンパスをおしゃべりしながら歩いていたとき、私が手をつないでもいいかと訊いたらユウコはびっくりしたようでした。私の国では親友と手をつないで歩くのは普通です。でもユウコは周りに誰もいなかったか心配そうに辺りを見まわして、困ったような顔をしていました。私は何か悪いことをしたのでしょうか？

解説：

日本では、小学生くらいまでは友だち同士で手をつなぐこともあります。大きくなるにつれて次第に手をつながなくなります。大人になると親友であっても、相手の身体に触れることはほとんどしなくなります。このケースの場合、日本人学生が心配そうに辺りを見回したとのことでしたが、もしかすると同性愛者と思われることを心配したのかもしれません。日本人は大人になると通常、恋人や夫婦間でしか手をつながなくなるからです。

手をつなぐ、腕を組む、肩に手を回すなどの接触行為はコミュニケーションを図る一方法ですが、このケースの様に文化によってその行為の持つ意味は異なってくるということを覚えておいてください。

事例 2：親友なのに何故？

タカシとはサッカーや旅行、英会話といった共通の趣味もあり、親友と呼べる仲になりました。でも先日、僕が彼のカバンを開けて携帯電話を探そうとしたら、タカシがとても怒りました。その日、僕たちは他の友だちとも一緒にサッカーをしていましたが、僕はアルバイトの予定があったので時間を確認したかったのです。そこで、タカシの携帯電話の時間表示を見せてもらおうと思って彼のカバンを開けたのです。それだけのことなのに、何故タカシがあんなに怒ったのか分かりません。

解説：

文化によっては、親友とは何でも共有し合うものだという考えから、許可をもらわなくても友だちのカバンの中をみる文化があるようです。一方日本では、状況にもよりますが通常は、いくら親友といえども許可なく相手のカバンを開けることは許されません。親しい間柄であってもプライバシーの侵害であると考えられてしまいます。

事例3：食事に誘ってくれたけど...

ユキとは2ヶ月前から同じ授業を受けていて、休み時間にはおしゃべりをするようになりました。でも、休み時間に話すだけでは物足りなく感じます。ユキも、もっと私と話したいと思ってくれているようで、これまで何度も「そのうちにご飯でも食べにいきましょうね」と言ってくれています。でも、私は楽しみにしているのに、実際にはまだ一緒に食事に行ったことがありません。ユキは本当に私とご飯を食べに行きたいと思っているのでしょうか？ただ社交辞令で言っているのでしょうか？私から「いつ行きますか」と尋ねた方がいいのでしょうか？

解説：

日本人の中には、社交辞令として「いつか食事に行きましょう」や「遊びに来て下さい」などと言う人がいます。社交辞令であっても食事に行ったり、遊びに来てもらってもいい、という気持ちがあることは本当ですが「機会があったら、そうしたい」という程度で、実際に行動を起こすまでには至らない場合があります。

したがって、この事例のように本当に食事に出掛けたいと思う時は、留学生の皆さんから「ぜひ一緒にご飯を食べに行きましょう。都合がつく日はありますか？」と訊いてみてください。食事に出掛ける日時が決まれば約束したことになります。しかし、この時の答えが「また今度ね」の様に曖昧な場合は「忙しいから行くことが出来ない」などという断りの答えを遠回しに伝えようとしている可能性もあります。

事例4：いつ怒ったの？

私には仲の良いマユミという日本人の友だちがいましたが、ある日を境に突然マユミは私に対してよそよそしくなりました。どうやら、私が彼女に何か気に障ることを言ってしまったらしいのです。でも、私はその原因がわかりません。その日マユミは怒ったというようなことも言わなかったし、顔も怒っているようには見えませんでした。怒ったなら怒ったと言って欲しいし、せめて怒った表情をして欲しいです。

解説：

日本人は大人になるにつれて家族や親友は別として、人前で怒りや悲しみなどの否定的な感情を表さなくなる傾向があります。怒りや悲しみを言葉や表情、態度で直接的に表現することは「大人気ないこと」と考えられているからです。一方、大人になっても感情を素直に表現することを奨励する文化もあります。感情の表し方も文化によって異なるということを覚えておいてください。

なお、人間関係を築いていくうえで誤解や衝突はつきものです。大事なことは関係修復を諦めず、誤解を解くために話し合うことです。このケースの様なことが実際に生じてしまったら、何が相手を怒らせたのか、その原因も含めて話し合うようにしてください。

事例5：いつでも会えるのが友だちではないの？

僕には親しくしている日本人の友だちが何人かいます。でも、彼らと会うには ^{あらかじめ} 約束をしておく必要があります。私の国では友だちなら約束をしていなくても、いつでも会いに行くことができます。会いたい時にすぐに会えないなんて、なんだか寂しい気がします。

解説：

時間の使い方も文化によって異なります。日本人はスケジュールを立て、スケジュール通りに事柄が運ぶことに重きを置いています。そのため、友だちと会うにも互いの予定を確認しあい約束をしてから会うことになります。自分のスケジュールも大事にしますが、同時に相手のスケジュールも尊重するからです。また、約束した時間を守ることも重要です。友だちとの約束だけでなく、課題提出の期限やアルバイトの勤務時間を守ることも大事です。

一方、予定を守ることよりも人間関係を重視する文化もあります。このような文化では、相手の予定や都合などをあまり心配せずとも、いつ訪ねていっても歓迎されるようです。

しかしながら、いくら予定を重視する日本人であっても、急を要する相談事があるような場合には友だちのあなたと会うことを優先してくれるはずです。

事例6：採用なの？不採用なの？

この間アルバイトの面接を受けて、昨日、その結果を知らせる電話がきました。私は採用されるのか、されないのか、すぐに結果を知りたかったのに相手の日本人は、なかなかはっきりと言いません。私は必死で相手の話の中から採用されるかどうか、答えの手がかりを探しました。結局、最後になってようやく不採用だということが分かりましたが、私の日本語を聴きとる力がまだ不十分なせいなのでしょう。

解説：

日本人の話は ^{あいまい} 曖昧でよく分からない、と感じる留学生は多いようです。このケースの場合、店の売上げが落ちているので何人もアルバイトを雇う余裕がないという状況を留学生に説明していたようですが、日本人は話の結論や結果をはっきりと述べずに、それに至った ^{けい} 経緯や状況などを長々と話すことがあります。そこには、経緯や状況から自分が言いたいことを察してもらいたいという期待があります。特に、このケースの様に断りを伝えなければならないような場合、相手を傷つけないという気持ちが働いて、このような表現方法をとる傾向が高まります。

どの様にメッセージを伝えるかというコミュニケーション・スタイルは文化によって異なるので、日本語を聴きとる力があっても、このような日本人の表現方法に慣れていないうちは何を言おうとしているのか分からないはずです。そこで、分かりづらいと思ったら「私は〇〇と理解しましたが、それで良いですか」と確認することをお勧めします。

事例7：賛成なの？反対なの？

日本人の学生とグループ・ワークをしたのですが、その時私は一生懸命、自分の意見を言いました。ところが彼女たちは「それもいいけど」とだけ言って、ほかのことを話し始めてしまいました。これでは、彼女たちが賛成なのか反対なのかよく分かりません。結局、私の意見は採用されなかったのが反対だったようですが、反対なら反対とははっきり言ってもらいたかったです。

解説：

日本人は、相手に向かってはっきりと反対意見を言うことを避ける傾向にあります。これは相手の面子を保ち、感情を害さないようにし、後々の人間関係を悪化させたくないという気持ちが働くためです。言葉ではっきりと反対だということを告げない代わりに、日本人同士では聞き手が話し手の口調や顔の表情、ちょっとした仕草などから相手の真意をくみ取ろうとします。このケースの場合も「それもいいけど」という言葉だけを聞くと一見、賛成したかのように聞こえますが、日本人学生は「いいけど」という口調や顔の表情で賛成ではないということを表現し、留学生にそのことを察してもらおうとしていたのかもしれません。

このような日本人のコミュニケーション・スタイルは留学生のみなさんには確かに分かりづらいものだと思いますので、真意がよく分からなかったら事例6と同様に相手に確認するようにしてください。また、メッセージを解釈する際には相手が言った言葉だけに頼るのではなく、それがどの様に言われたのかにも注目するように心がけてください。

事例8：プライベートな話もしたいのに...

同じ授業をとっている日本人のクラスメートとは、授業以外でも行き会々と話をするようになりました。でも話すことは、いつも授業のことです。なかなか深い話まですることは出来ません。私はもっとプライベートな話まで出来るような日本人の友だちが欲しいのですが...

解説：

どの様なタイミングで、どの程度まで自分のことを話すのが適切かということも文化によって異なります。日本人とは、なかなか深い話をする仲にまでならないと感じる要因の一つとして、この違いによる可能性があります。通常日本人は、相手との信頼関係が築けてから自分の考えや悩み、家族のことなどについて話すようになります。一方、初対面の人とでもプライベートな事柄をオープンに話すことが一般的な文化もあります。

このケースの場合も日本人学生は無難な話題を交わすことによって、この留学生との信頼関係を、まず築いていこうとしているのかもしれません。なお、相手との話題をもう一步深いものにしたい場合は、信頼関係がある程度確立できたと感じてから、自分の方から自分のことについて話してみると良いでしょう。人は、相手が自分のことを話してくれると、同じ程度自分のことを話してみようという気になるものです。

事例 9：どうしたらグループに入れますか？

新しいアルバイトを始めて約一ヶ月が経ち、仕事にも少し慣れてきました。知り合いも数人できました。ところが、アルバイトの休憩時間になると私は困ってしまいます。他の従業員たちは仲の良い人たち同士でグループを作って、いつも同じグループでおしゃべりをしているからです。どのようにしたらグループの中に入れてもらい、他の従業員たちと親しくなれるでしょうか。

解説：

日本の会社や学校などの集団社会では、仲間と協調性を保ち、その集団の一員であることが重要視される傾向があります。そのため一人で行動するより、同じ職場や学校などの特定の仲間と一緒に行動することで安心感を得たり、楽しいと感じる人が多いようです。

新たな人間関係を築いていくために、まずは自ら積極的に多くの人に話しかけてみてください。そして自己紹介や雑談などをしてお互いを知りましょう。お互いを知れば知るほど共通の話題が見つかり、会話もはずむはずです。そうすれば次第に双方が心を開き、少しずつ親しくなれるでしょう。グループの中にも自然ととけこむことができるはずです。

事例 10：上級生というだけで...

先日、私はある日本人の上級生と知り合いになりました。初めて話す人なので、私は彼に対して敬語を使いました。ところが、彼はその日が初対面なのにもかかわらず、やや命令口調で私に話しかけてきました。その時、私は彼の言葉遣いがとても失礼だと思いました。私はその上級生がなぜこの様に私に接するのか理解できません。

解説：

日本の職場や学校では、たとえ一年の差でも先輩・後輩の上下関係が生じます。日本では通常、初対面の人には敬語を使うことが求められますが、明らかに自分の年齢や立場が相手よりも上であると分かる場合は初対面であっても、年上や目上の方は敬語を使いません。このケースの上級生も「自分は先輩だ」という意識が働いたのだと思います。ただ、相手に「失礼だ」と感じさせてしまうほど丁寧さに欠けた言葉づかいは、いくら学年が上でであっても好ましくありません。

上下関係に対する意識は文化によって異なります。日本やアジアの多くの国は年長者や目上の人を敬い、礼儀や言葉遣いに注意を払いながら人間関係を築く文化です。一方で、比較的対等な人間関係を築く文化もあります。異なる文化背景の人とコミュニケーションを図る際には、相手の上下関係に対する意識を知っておくことも大切です。

事例 11：日本人の曖昧な笑顔

私にはユカという日本人の友人がいます。私たちは、一緒に図書館で勉強したり、昼食を食べたりする親しい間柄です。

私が特別おもしろい話を彼女にしていないのに、彼女は時々曖昧な笑みを浮かべます。私は彼女が曖昧にほほ笑むたびに、彼女の真意を読み取ろうと努力します。しかし、私は、彼女がどのように思ったり、感じたりしているのかよくわかりません。

解説：

このケースのように会話がスムーズに行われている状況での日本人のほほ笑みは、相手の話を好意的に聞いているという意味だと思われます。一般的に日本人は、本当に親しい友人や家族の前での感情表現は比較的豊かですが、知り合いや職場の人前では気をつかいニコニコと愛想をよくして穏やかな表情を維持しようと努める傾向があります。

その他にも、状況により日本人のほほ笑みには様々な意味があります。例えば、怒りや悲しみなどの否定的な感情を人前で表さないよう感情を抑え、ほほ笑む場合や、なにか失敗したときや恥ずかしいときなど、その状況をごまかしたり隠そうとして、ほほ笑むこともあります。

会話状況や相手の表情から真意を読み取ることが難しい場合には、率直に相手に真意を尋ねてみましょう。相手の気持ちが分からないと悩んだままでは、効果的な意思疎通を図ることが可能になるはずですが。

事例 12：何か質問ありますか？

私は日本人学生と一緒に授業を受けています。その授業で先生が「何か質問や意見などありますか？」または「何か分からなかった点がありますか？」などと尋ねても、日本人学生のほとんどは何も答えず、下を向いて教科書をただ見えています。明らかに授業内容をあまり理解していない場合でも日本人学生は質問しません。

私の国では、自分の意見を述べたり、不明確なところは質問するのですが…。

解説：

日本の小・中・高校では講義形式の授業が多いため、生徒は多少分からないところがあったり、先生と異なる意見があっても積極的に質問せずに受け身の姿勢で授業を受ける傾向があります。

しかし、質問に対して学生から何も反応がないと授業を進める際、先生は困ってしまいます。やはり、授業で不明確であった箇所や質問がある場合は必ず担当の先生に尋ねましょう。先生は親切に答えてくれるはずです。また授業中でも積極的に意見を述べてみてください。あなたの一言で他の学生も発言しやすくなり、活気あふれる授業になるはずです。

神田外語大学の多くの授業は少人数制です。ですので、先生方と直接、ディスカッションができ、また学生一人一人が主体的に授業に取り組める環境が整っています。是非この充実した学習環境を活かして下さい。

Ⅱ部 KUISの学生として知っておきたいこと

1. 学内施設

自習するには

図書館 1号館1階

開館時間

- | |
|---|
| ① | 学 | 部 | の | 講 | 義 | 期 | 間 | | | | | | | | | | | | |
| | 月 | 曜 | 日 | － | 金 | 曜 | 日 | | | | | | | | | | | | |
| | 9 | : | 0 | 0 | ～ | 1 | 9 | : | 5 | 0 | | | | | | | | | |
| | 土 | | 曜 | | 日 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 9 | : | 0 | 0 | ～ | 1 | 5 | : | 3 | 0 | | | | | | | | | |
| ② | 学 | 部 | の | 定 | 期 | 試 | 験 | 中 | | | | | | | | | | | |
| | 月 | 曜 | 日 | － | 金 | 曜 | 日 | | | | | | | | | | | | |
| | 9 | : | 0 | 0 | ～ | 1 | 9 | : | 0 | 0 | | | | | | | | | |
| | 土 | | 曜 | | 日 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 9 | : | 0 | 0 | ～ | 1 | 5 | : | 3 | 0 | | | | | | | | | |
| ③ | 学 | 部 | の | 春 | 季 | ・ | 夏 | 季 | ・ | 冬 | 季 | の | 長 | 期 | 休 | 業 | 期 | 間 | 中 |
| | 月 | 曜 | 日 | － | 金 | 曜 | 日 | | | | | | | | | | | | |
| | 9 | : | 0 | 0 | ～ | 1 | 6 | : | 3 | 0 | | | | | | | | | |
| | 土 | | 曜 | | 日 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 休 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| |

図書館では、いろいろな本を読むことができます。また、定期試験の勉強やレポートの作成、グループ閲覧室を利用してグループ学習をすることもできます。本を借りたい時は入り口近くのカウンターで手続きをしてください。4冊まで、14日間借りることができます。(長期休業中は貸し出し期間に変更があります。)利用方法など詳しいことを知りたい場合や、わからないことがある場合は図書館の利用案内を参照するか、カウンターにいるスタッフに尋ねてみてください。

PCルーム

- ①メディアプラザ 6号館1階
②コンピュータ実習室 3号館1階・3階 4号館2階

学内に設置されているすべてのコンピュータは常時インターネットに接続されています。学生はパソコンを使い、電子メール交換・情報収集・レポート作成をすることができます。また、学内にあるコンピュータは英語・韓国語・中国語に対応しています。

印刷について

学生は、前期・後期、各学期 500 枚までプリントアウトすることができます。500 枚を超えて印刷する場合には、自動証明書発行機で「印刷枚数追加申込書」を購入し、メディアプラザのカウンターで申し込みを行って下さい。 [10 枚 100 円]

※自動証明書発行機はミレニアムハウス2階に設置されています。

「KUIS Campus Web」(<http://info.kuis.ac.jp/mobile/prtcalc.htm>) 上で、学期中にプリントアウトした紙の枚数を随時確認できます。

カラー印刷は、メディアプラザのみ利用可能です。カラー印刷は有料になります。詳しいカラー印刷方法は、「KUIS Campus Web」で各自確認してください。

①メディアプラザ

メディアプラザ開館時間
月曜日～金曜日 8:45～19:00
土曜日 9:00～17:00

上記の時間帯であれば、KUIS の学生はいつでもメディアプラザのパソコンを使用できます。また、ノートパソコンの貸し出しも行っています。自分のパソコンを学内 LAN（ローカル・エリア・ネットワーク）に接続し使用することも可能です。ただし、長期休暇中の開館時間に変更になる場合があります。詳しくは、以下の URL にアクセスし、確認してください。
(<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>) パソコンに関する質問・疑問・操作方法などは、メディアプラザのスタッフに聞いてください。スタッフが丁寧に説明・指導してくれます。

②コンピュータ実習室

この教室は、主に必修授業やメディアリテラシー、その他、様々な授業で使用されています。授業の時間帯以外であれば、自由に各教室を使うことができます。多くの学生は、電子メール交換、インターネットによる情報収集やレポート作成のためにコンピュータ実習室を使用しています。各教室の開放時間は、メディアプラザの掲示板または、コンピュータ実習室の掲示板で確認して下さい。

※学内ネットワーク・コンピュータの利用についての詳細は、「学部学生便覧」を参照下さい。

アクセス方法

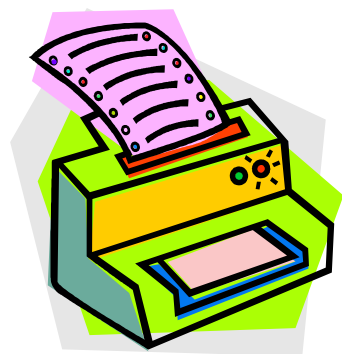
電子シラバス→学部生便覧→各自の所属学科・入学年度→目次→
→XIV：学内ネットワーク・コンピュータ利用について

※Media Plaza ガイドについて

Media Plaza の利用案内、(開館スケジュール、設備・機材紹介、操作マニュアル、その他よくある質問など) が Web 上から閲覧できます。Media Plaza で知りたいことがある場合にはこちらのページを参考にしてください。

アクセス方法

「KUIS Campus Web」→メディアプラザ情報



語学を学ぶには

サルク

SALC (Self-Access Learning Center) 6号館 2階

開館時間

月曜日～金曜日 8:45～19:00
土曜日 9:00～17:00

SALC では、本やビデオなどいろいろな教材を利用して語学の勉強をすることができます。特に英語学習用の教材がたくさんあります。また、日本語学習用の教材もあります。教材の借り方など、わからないことがあったらスタッフに尋ねてみてください。その際、英語で話すのが難しいければ日本語でもかまいません。SALC 入り口のカウンターの上にパンフレットが置いてあります。利用方法や英語での質問の仕方などが書いてあるので、ぜひご覧ください。

イーエルアイ

ELI (English Language Institute) 6号館 2階

ELI では、英字新聞や洋雑誌、ゲームなどを使って楽しみながら英語を学ぶことができます。また、ELI には複数国の英語のネイティブ・スピーカーが集まっていて、会話をするだけでなく授業で分からなかったことを教えてもらうこともできます。リラックスしてネイティブ・スピーカーとの会話を楽しみましょう。どのように話しかけたら良いのか分からない場合は次のように会話を始めると良いでしょう。

役立つ会話表現

“Hello!”

「こんにちは！」

“Excuse me, can I talk to you?”

「お話してもよろしいでしょうか？」

“Are you free now?”

「今、お暇でしょうか？」



ELI からのメッセージ

“The ELI lounge is a beautiful place.

Please come and see us and TALK TO US!!”

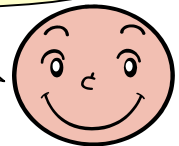
「ELI のラウンジはとてもきれいです。ぜひ、話しに来てください。」



CLI (Chinese Language Institute) 4-111 教室

CLI は主に中国語学科の日本人学生が訪れ、中国語の勉強をしています。学期中の水曜、土曜を除いた曜日の 12 時半から午後 5 時頃まで利用できます。中国語で日本人学生と話せる場でですので立ち寄ってみてください。

CLI では毎年、日本人学生の中国語学習を支援する CLI スタッフを募集します。興味ある方は国際交流課に問い合わせてください。



ハングルバン (Korean Language Institute) 4-214 教室

ハングルバンでは韓国からの留学生と韓国語学科の学生・第 2 外国語で韓国語を学ぶ学生が集まり、韓国語で交流をしています。学期中の月曜日から金曜日の毎日、午前 9 時から午後 5 時まで自由に利用出来ます。特に、お昼休みは留学生も日本人学生も多く集まるようですので皆さんも是非、参加してみてください。

友人と交流を深めるには

学生食堂

- | | |
|----------------|----------|
| ①旧学食 (K U I S) | 体育館となり |
| ②ラパス | 4 号館 1 階 |
| ③バルコーネ | 4 号館 2 階 |

K U I S には、3 つの学生食堂があります。各食堂では、日替わりで様々なメニューを用意しています。学生一人ひとりの好みや食事の量に合わせてメニューを選ぶことができます。

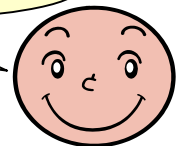
昼食をとる場所について

12 : 40 ~ 13 : 00 頃は、学生食堂が大変混み合うため、各食堂に設置されているテーブルで昼食を取ることができない場合があります。このような場合には、昼食を空き教室で取ってもかまいません。ただし、食器類は必ず、各食堂の配膳^{はいぜん}コーナーに片付けてください。

・おすすめ空き教室 → 4-101 教室は K U I S で一番広い教室です。お昼時になると、多くの学生が 4-101 教室でお昼ご飯を食べています。

留学生会主催：語学教室「母国語で楽しく話そう」

お昼休みになると、留学生会が主催している語学教室があります。留学生と日本人学生が楽しく、お昼を食べながら中国語や韓国語の会話練習をしています。なお、詳細については留学生会にお問い合わせください。



①旧学食 KUIS (和食中心)

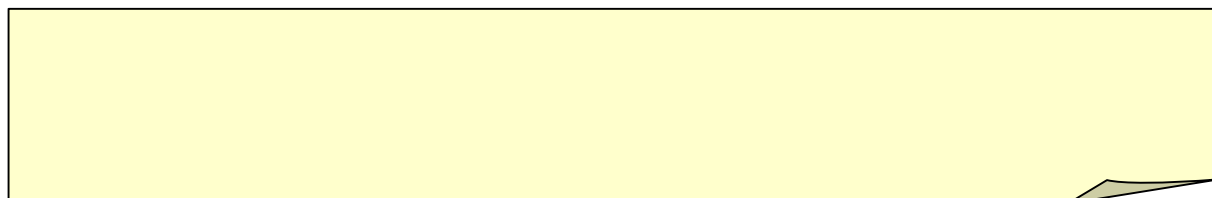
旧学食では、カレーライスやラーメン、うどん・そばなどの和食を中心とした料理を揃えた食堂です。販売機にて各種飲み物が販売されています。



営業時間

月曜日～金曜日 10:30～14:00

土曜日 営業なし



②ラパス (洋食中心)

ラパスでは、和風・洋風・中華風各種料理を日替わりメニューで取り揃えています。また既製品のパン、おにぎり、プリンやヨーグルトなども販売しています。

営業時間

月曜日～金曜日 9:00～14:30

土曜日 9:00～14:30



ラパスお薦めメニュー

- | | | | |
|------|--------------|------|------------------------|
| No 1 | ハンバーグステーキ | ¥450 | 栄養とボリューム満点のハンバーグが大人気！！ |
| No 2 | エビフライ定食 | ¥500 | 大きいエビフライとご飯とお味噌汁がついた定食 |
| No 3 | ミートソーススパゲッティ | ¥420 | トマトたっぷりのミートソース |

③バルコーネ

バルコーネでは、焼きたての手作り菓子パン、コーヒーやココアなどのソフトドリンクを販売しています。



営業時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00

土曜日 営業なし



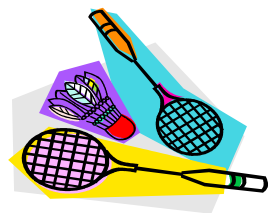
バルコーネお薦めパン

- | | | | |
|------|------------|------|---|
| No 1 | ツナおやき | ¥120 | パンの中にツナがぎっしり詰まっていて、しょう油をベースとした味付けの和風風味な惣菜パン |
| No 2 | くるみキャラメルパン | ¥120 | キャラメルソースとくるみたっぷりの菓子パン |
| No 3 | クリームメロンパン | ¥120 | メロンパンに生クリームがはさまれている菓子パン |

※ 紹介したメニューは2003年4月現在、食堂で購入できるものです。仕入れ状況や季節によりメニューが変更される場合がありますのでご了承ください。

体育館・スポーツセンター

1階アリーナでは、バスケットボールやバレーボールなどの競技種目を楽しむことができます。トレーニングルーム、ロッカー、シャワー室も完備されています。2階には、柔道場と剣道場があります。そして、体育館わきにはテニスコートとグラウンドがあります。KUISの学生であれば誰でも各施設を利用できますが、必ずスポーツセンターで施設と用具利用の許可・予約を行って下さい。



具合が悪くなったら

メディカルセンター ミレニアムハウス 1階

開室時間

月曜日～金曜日 9:30～11:30
12:30～17:00
土曜日 9:30～11:30
12:30～14:00

メディカルセンターでは、病気やけがをした時に応急手当が受けられます。気分がすぐれない時はベッドで休ませてもらうことも出来ます。その他、カウンセリングも行っています。特に学生相談・カウンセリングについてスタッフの方に詳しくお話を伺いました。

スタッフ： 学生相談やカウンセリングはメディカルセンターの窓口、電話、Eメールで受け付けており、多くの方が利用しています。週3回カウンセリング専門の先生がいらっしゃるのので、その方と話をすることもできます。必要であれば病院探しのお手伝いもします。友人とうまくいかない、進路で迷っている、失恋してつらい、家族のことで悩んでいる・・・など、どんなことでも構いません。何か困っていることがあれば、1人で悩まず、メディカルセンターに気軽に相談に来て下さい。

カウンセリング受付連絡先
メディカルセンター (ミレニアムハウス 1階)
Tel 043-273-1495
E-mail: gakusei-center@kanda.kuis.ac.jp

将来の進路について

キャリアセンター ミレニアムハウス 2階

キャリアセンターには、就職・進学に関する資料が豊富に取り揃えてあり、常時閲覧可能です。またインターネットに接続されたパソコンでも情報収集が可能です。キャリアセンターのスタッフであるキャリアカウンセラーが進路の相談を行ってくれます。

日本の文化に触れるには

ミレニアムハウス（多目的ホール／和室）1階

多目的ホールでは、演劇や音楽の発表・講演などの催しものが行われています。館内には和室が2室あり習字・三味線・茶道・華道を習うことができます。せっかく日本に来たのですから、語学だけではなく日本の文化も学び、より充実した留学にしてください。これらの催しや、お稽古ごとの開催日などは、ミレニアムハウスの掲示板や4号館掲示板上で確認をして下さい。



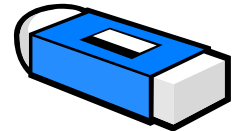
知っていると便利な施設

丸善（売店） 3号館1階

丸善では、必修授業・選択授業の教科書販売をしています。また、店頭にはない書籍を注文で取り寄せることも可能です。文房具や日用品も取り揃えています。学生はすべての商品を1割引で購入できます。さらに、「日本語能力試験」・「日本漢字能力検定」・「STEP（実用英語技能検定）」・「公式TOEIC」・「国連英検」・「秘書検定」・「ビジネス能力検定」などの各種資格検定試験の申し込みも受付けています。

営業時間

月曜日～金曜日 9:30～17:00
土曜日 9:30～14:00



ユニポスト（印刷室） 1号館2階

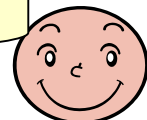
ユニポストでは、授業で指定された印刷教材テキストとコピーカードを販売しています。またFAX送信サービスも行っています。

営業時間

月曜日～金曜日 9:00～11:30
12:30～17:30
土曜日 9:00～11:30
12:30～13:30

※学内のコピー機を使用する場合、コピーカードが必要になります。

詳しい料金価格表はユニポスト掲示板上にて確認して下さい。



KUISの留学生はどんな生活をしているの？

2. 学生生活

よくある疑問・質問

授業の取り組み方や試験の対策方法などに関する、よくある質問と対処法を載せました。参考にしてください。

質問1 電車の人身事故で、授業に遅れてしまったんだけど…。

電車が事故などの事情で遅れた場合は「遅延届^{ちえんとどけ}」というものが発行されます。駅員室でもらえますので、それを先生に渡しましょう。

質問2 授業ってどのくらいの数を取ったらいいの？

前期の初めに10日ほど「履修登録相談期間^{りしゅうとうろくそうだんきかん}」というものがあります。履修に関する質問に、留学生、日本人学生の先輩達が答えてくれます。ここで相談してみてください。場所や時間帯は掲示板に張り出されます。

質問3 全ての授業に出席して、まじめに授業を聞いてレポートも出したのに、成績が「C」でした。納得いかないんだけど。

成績に疑問がある場合は、「成績確認制度^{せいせきかくにんせいど}」というものがあります。日程は掲示板に張り出されるので、この期間中に教務課へ行って確認しましょう。

質問4 授業を休んでしまったんだけど…。

授業を休んでしまった場合は、まず次の授業の時になぜ休んだか先生に説明しましょう。病気で休んだ時は、薬の袋や病院の領収書を先生に見せるとよいでしょう。長期に休んだ場合は、医師が書いた診断書を提出する必要がある時もあります。ただ、診断書は有料（数千円）なので、必要かどうかはまず担当の教員に相談して下さい。

質問5 時間割を決めたいんだけど、電子シラバスの見方がよく分からないんです。

電子シラバス（CD-ROM）の使い方が分からない場合は、6号館1階のメディアプラザのスタッフに聞くか、教務課と図書館に本の形になったシラバスがあるので、そこで借りて見ることもできます。

質問6 授業を休まなければいけない日があるんだけど、どうすればいいですか？

あらかじめ休むことが分かっている時は前もって先生に休むことと理由を伝えておきましょう。当日急に休む場合は、クラスメイトに頼んで先生に伝えてもらうか、次の授業で欠席した理由を先生に自分で伝えるようにしましょう。

質問7 大学の色々な情報はどこで得られますか？

全学年対象の掲示板は4号館の1階にあります。留学生対象の掲示板は4号館の3階の留学生ラウンジにあります。国際交流課にも色々な掲示物があるので、チェックしましょう。掲示板に張り出されたものは全学生に通知されたとみなされますから、掲示板は必ず見るようにしましょう。

質問 8 レポートの提出前に日本語が正しいかどうか日本人に読んでもらいたいのですが。
本学には「チューター制度」という、ボランティアの日本人学生から日本語学習の手助けを受けられる制度があります。ただ会って話したり、学生生活についての情報を聞いたりすることもできます。詳しくは日本語担当の先生にお尋ねください。

質問 9 がんばってレポートを書いたけど、締め切りの期日に遅れちゃって…。
締め切りの期日を過ぎてしまっても、先生に提出できるかどうか訊いてみましょう。大学生として提出期限を守ることは基本ですが、やむを得ず遅れてしまった場合は、きちんと理由を説明すれば提出できることもあります。

質問 10 レポートの書き方がわからないんだけど…。
大学生としてレポートの基本的な書き方は知っておく必要がありますので、レポートの書き方についての本などを読んでおきましょう。参考までに一冊ご紹介します。なお、授業によってはレポートの形式が細かく指定される場合がありますので、不明な点は必ず先生に確認してください。

レポートの書き方が載っている本：

学習技術研究会編著『知へのステップ—大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2002。

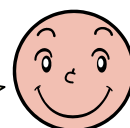
質問 11 論述試験の場合はどうしているの？
テーマ（課題）が分かっている場合は、あらかじめ1回か2回書いてみると良いでしょう。教科書や参考文献、授業のノートを読み返し、授業中に先生が重要だと言った部分、繰り返し説明した箇所は特に理解しておきましょう。

質問 12 持ち込み可、不可のテストってどのようなもの？
持ち込み可のテストとは、教科書や配布されたプリントや、授業中に取ったノート等を持ち込めるテストのことです。持ち込み不可のテストは逆で、何も持ち込むことができないテストのことです。

質問 13 持ち込み可のテストの時はどうしているの？
持ち込み可の場合も必ず教科書やノート、配付資料は ^{あらかじめ} 予め読み返しておきます。その際、重要部分にアンダーラインを引くか、印をつけておくとテスト中、効率良く回答できると思います。

質問 14 3・4年生で履修するゼミはどうやって決めたら良いのでしょうか？
神田外語大学のカリキュラムでは、ゼミ（演習科目）は必修ではありませんが、必修ではないということで、ゼミに参加しないのはもったいない！と思います。ゼミでは1・2年で学んだことを活かしながら、自分の関心分野を深く追求していくことが出来ます。少人数でのディスカッション形式の授業が多いので、大教室では聞くことができなかったことや、それまで疑問に思っていたことを話し合える良い機会でもあります。先生やクラスメイトとコミュニケーションを図る機会が増えるので、学んでいる！と感じることが多くなると思います。日本語で考えコミュニケーションを図る力も、より養われていくはずです。3・4年次に履修となりますが、1・2年の段階で自分がどの分野に最も興味を持っているかを考えておいた方が良いでしょう。どのゼミを選ぶかは皆さんの自由で、コースとの関連性などから選ぶ人もいますし、自分の学科とは全く違ったゼミを選ぶ人もいます。自分の興味があるゼミではどのようなことが行われているのかを、先生や先輩から直接話を聞いてみると良いでしょう。

※レポート・試験についての回答はあくまでも一例です。大学4年間を通して自分なりのテスト対策方法を見つけましょう。



年間行事・イベント

学校生活には授業以外にも楽しい行事やイベントがあります。積極的に参加して、気分をリフレッシュさせて学生生活をより楽しいものにしましょう。

KUIS年間行事

4月 学部留学生歓迎会

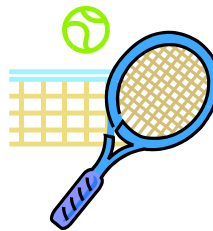
学部新入留学生の歓迎会が今年は4月末に開かれる予定です。詳細については留学生会へお問い合わせ下さい。

5月 新入生オリエンテーションキャンプ



大学の施設でもある福島県のブリティッシュヒルズで、1泊2日で行われます。学部の日本人、留学生、教員と交流を深める絶好の機会です。

5月・10月 スポーツ大会



スポーツ大会は年に2回開催されます。体力に自信がある人はもちろん、スポーツがあまり得意でない人でも楽しめるイベントです。スポーツを通して、日本人学生や留学生同士の交流を深める良い機会となります。

10月 はまかぜさい 浜風祭



毎年10月に2日間にわたって行われる学内最大のイベントです。各部活、サークル、クラスの有志がお店を出したり、コンサートや発表会などをします。毎年大勢の地域の方や他大学の学生などが訪れ、とても盛り上がります。浜風祭に関する問い合わせは浜風祭実行委員会までお願いします。

*留学生ウェルカムパーティー



学友会が開く留学生を歓迎するための行事です。留学生と交流したい学生が多く参加しますので、皆さんもパーティーに行って友達をたくさんつくりましょう。開催日や参加方法は掲示で確認してください。

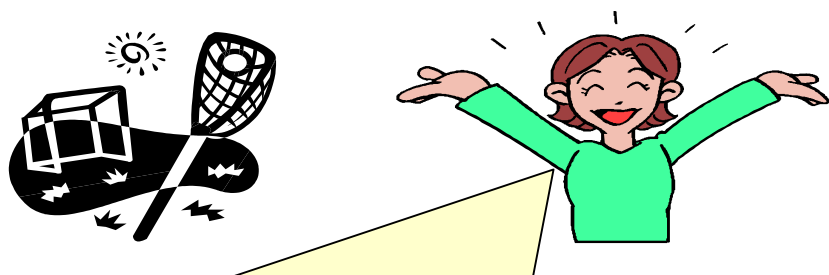
部活・サークル活動

学校生活を充実させるために多くの学生は部活、サークル活動に参加しています。部活やサークル活動ではスポーツや趣味を極めるとともに、活動を通してたくさんの友人をつくることができます。留学生の皆さんも、もちろん参加することができます。各団体も留学生の入部を歓迎していますので、ぜひ見学に行ってみてください。

ところで、部活とサークルとは何が違うのでしょうか。部活は平均週3～5回活動が行われることが多く本格的な活動をしたい人にはお勧めです。一方、サークルは自分の好きな時に活動することができるので、アルバイトなどで忙しい人にとって参加しやすいと言えるでしょう。



部活を代表してラクロス部前部長、谷さんより留学生の皆さんへのメッセージです。



神田外語にはスポーツ系、文化系、さまざまな部活があります。現在、留学生が部に所属して一緒に活動している団体もありますが、まだその数は少数です。多くの団体をもっと留学生との交流の機会を持ち、一緒に部活動をしたいと思っています。外語大ならではの部活動として、留学生の皆さんとともに、部を活性化できたらうれしいものです。特に運動部では、留学生のパワフルさ大歓迎です。



友人関係

学生生活を始めるうえで皆さんが楽しみにしていることの一つに、新たな友達との出会いがあることでしょう。日本での生活を充実させるためにも、皆さんには多くの友人を得てほしいと思います。

しかし同時に、日本で友達、特に親しい日本人が出来るだろうかと不安に思っているのではないのでしょうか。実際、皆さんの先輩留学生に、入学してから半年が経過した時点でアンケート調査¹⁾をしたところ、18人中14名が「日本人とは親しくなりにくい」と回答しています。そして、親しくなりにくい理由として「留学生は勉強やアルバイトに忙しすぎる（18人中10名）」「何を話したらよいか分からない（18人中9名）」「言葉の壁がある（18人中8名）」「親しくなるきっかけがない（18人中6名）」などを挙げています²⁾。

確かに留学生の皆さんは勉強やアルバイトに忙しくて、友人を作るきっかけとなる部活動やサークル活動には、あまり参加できないかもしれません。しかし、サークル活動以外にも友達を作るきっかけは、あるはずです。例えば、留学生会や学友会が年に数回、パーティーなどを開催します。留学生と知り合いたいと考えて出席する学生もいますから、積極的に話してみてください。チューター制度を利用して親交を深めることも可能です。

ただし、きっかけが出来ても「何を話したらよいか分からない」ようでは友達の関係へとは進展しません。そこで留学生同士、日本人学生同士が話す時と、留学生と日本人が話す時とでは話題が異なるのか（図1，2）、また留学生と日本人学生はそれぞれ、どの様な話をしてみたいと思っているのか（図3）、双方を対象としたアンケート調査³⁾を行いました。

アンケートの結果によると留学生同士、日本人学生同士の方が友人関係や恋愛、家族のこと、将来のことなどといった、よりプライベートな話をし、一方、留学生と日本人の会話は授業や趣味についてなど、より一般的な話題になる傾向があるようです。しかしながら留学生、日本人学生ともに、これからは将来のことや友人関係などプライベートなこと、また政治や経済などについても話してみたいと考える人が多いようです。もっと色々なことについて話してみたいと思う気持ちは留学生も日本人も同じですから、何を話せばいいのだろうか、それほど悩む必要はないと思われます。ただ文化によっては、親しさの程度に応じて話題を選ぶということを覚えておいてください。例えば日本人は、ある程度親しくなるまではプライベートな話はあまりしません。相手を信頼することができてはじめてプライベートな話をするものです。ですから、まずは互いの信頼関係を少しずつでも築いていくことが、友情を育むうえで大切だと考えられます。



¹⁾ 平成14年度入学の学部留学生を対象に平成14年11月に実施。

²⁾ 複数回答あり。

³⁾ 平成14・15年度入学の学部留学生16名、日本人学部生22名を対象に平成15年9月に実施。

図 1. 留学生の今の話題

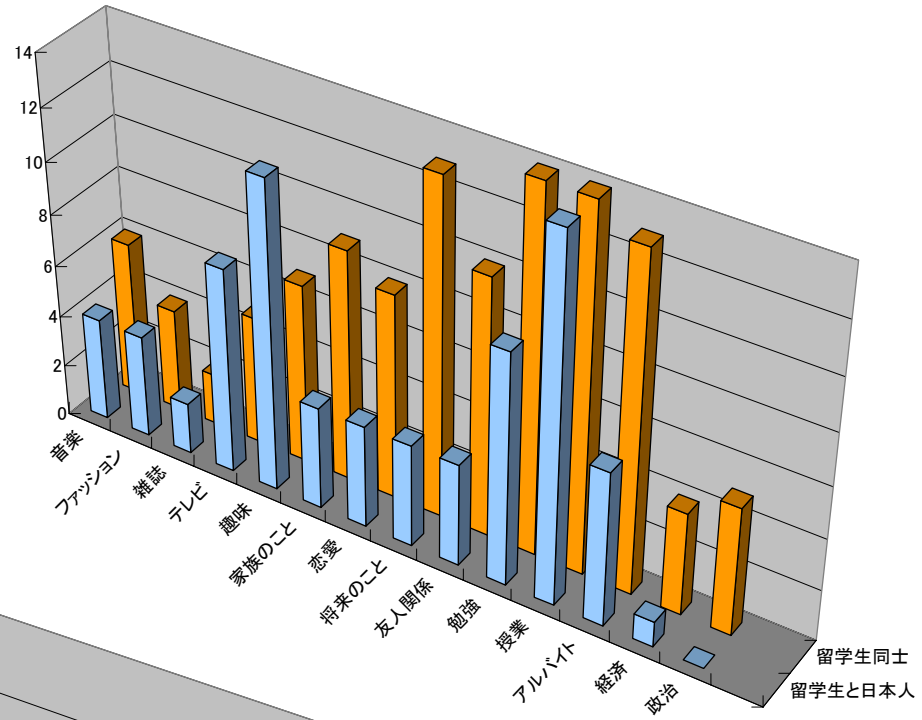


図 2. 日本人学生の今の話題

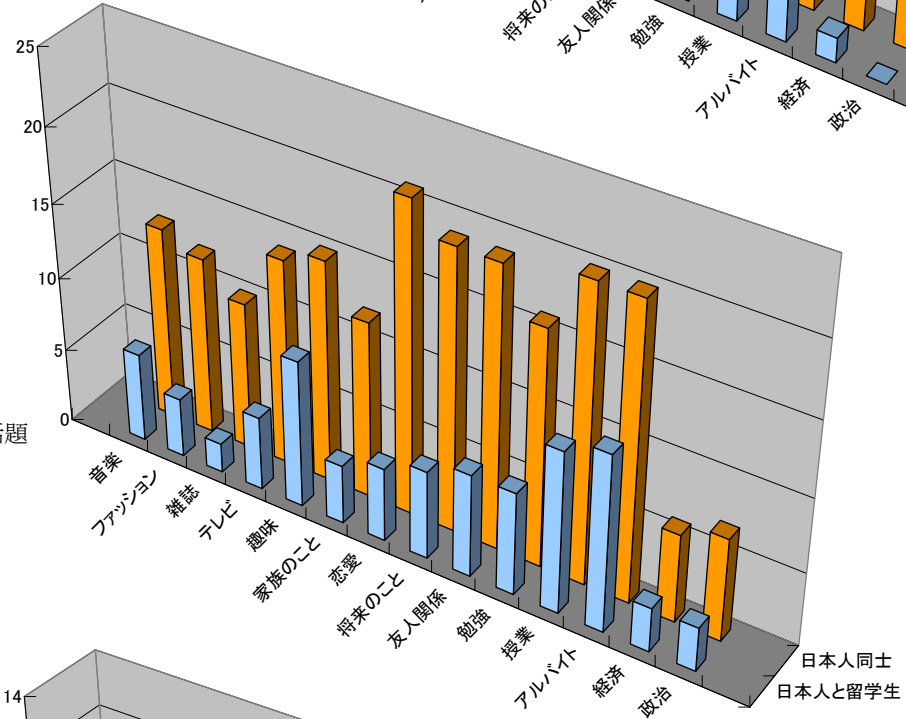
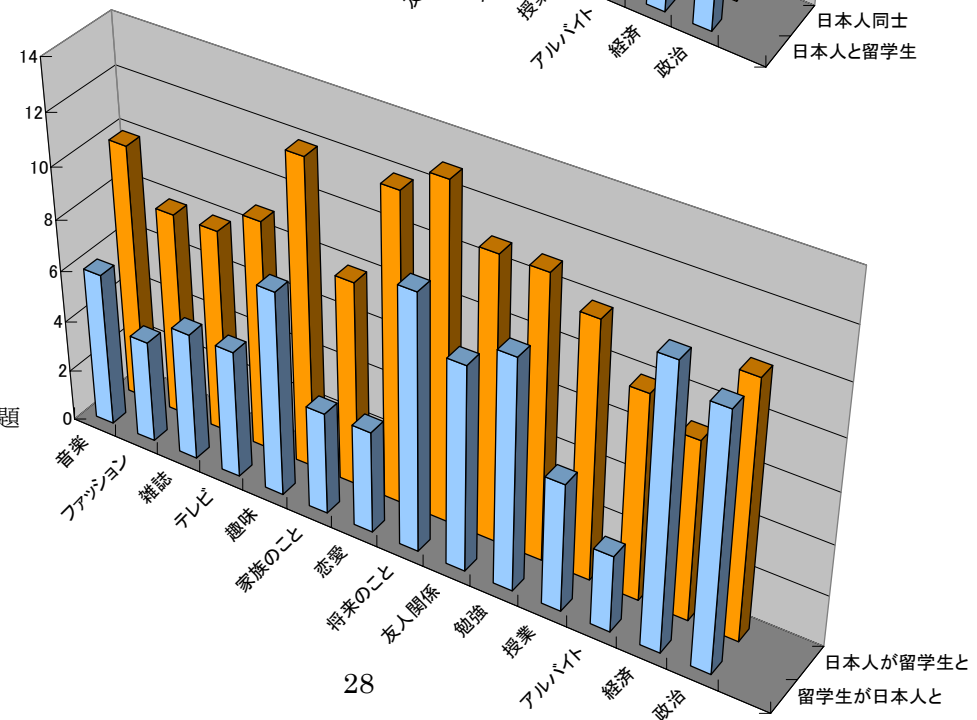


図 3. 今後、話したい話題



アルバイト

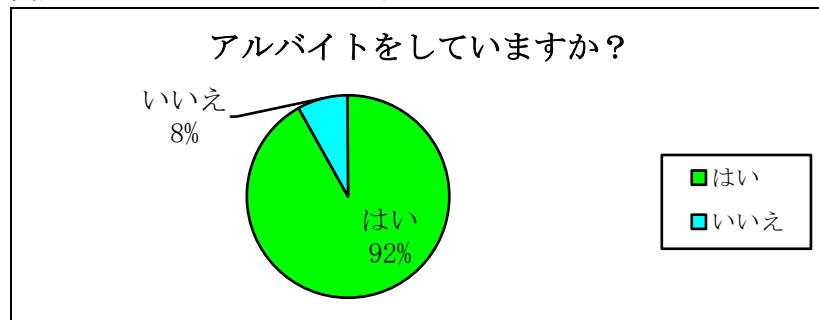
留学生を含めて多くの学生はアルバイトをしています。アルバイトをすることはただお金を稼ぐためだけではなく、実際に日本社会を肌で感じる良い機会になるはずです。例えば学校以外で日本人の知り合いができたり、学校生活の中では知ることのできない人間関係を学ぶことができます。

最初は日本と自分の国の社会の仕組みとの違いに戸惑うかもしれません。上司や同僚との関係一つをとっても、みなさんの国とは違うことがあるでしょう。しかし、そのギャップに悩むのは異文化で生活する上では、当たり前のことなので安心してください。自分ひとりで解決ができないときは、友人、アルバイト先の上司や同僚、大学の教職員に相談してみましょう。

また、皆さんは学生ですからアルバイトよりも勉強の方が大切です。アルバイトが勉強の妨げにならないように、授業の時間割との組み合わせをよく考えてください。なお、留学生の皆さんがアルバイトをする際、入国管理局へ資格外活動の申請が必要になります。詳しくは大学の国際交流課まで問い合わせてみてください。

では、留学生はそれぞれどのようなアルバイトをしているのでしょうか。アンケート⁴⁾をとってみましたので参考にしてください。

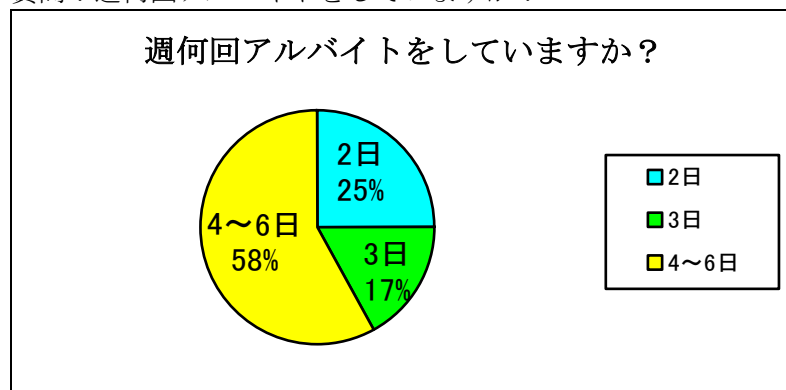
質問：アルバイトをしていますか？



質問：職種は？

答え：ウエイター、ウエイトレス、ファストフード、レストランの厨房など

質問：週何回アルバイトをしていますか？



質問：使い道は？

答え：学費、生活費、交際費など

質問：どこでアルバイト情報を得るの？

答え：お店をまわる、インターネット、留学生向けの雑誌（コリアンタウンにあるようです）
友人の紹介、『an』（有料アルバイト雑誌）、『タウンワーク』などの無料求人誌など

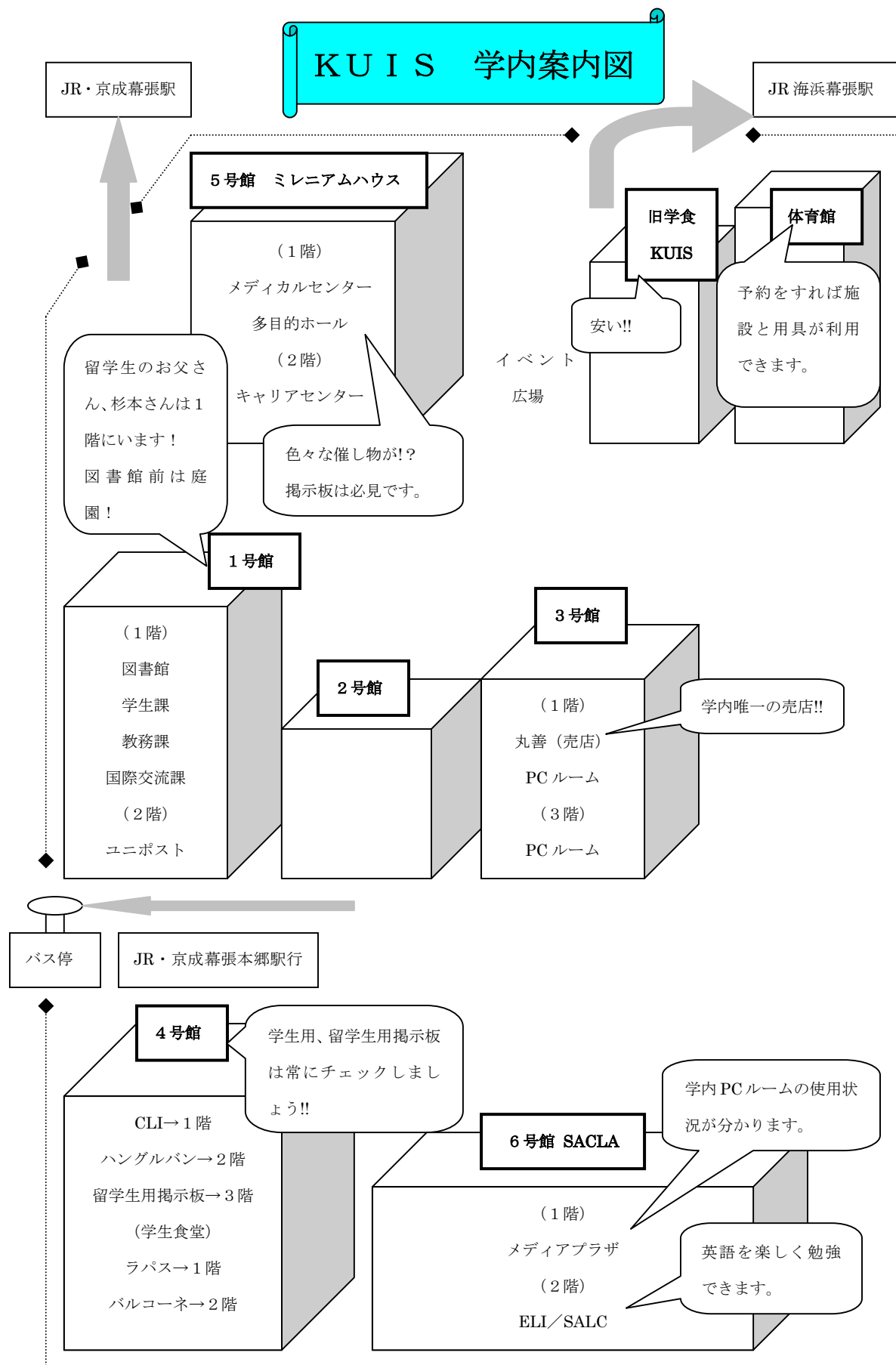
アルバイトの情報収集について

アンケートの結果からも分かるように友人の紹介、情報誌などで求人情報を得るようです。大学の近くにあるイトーヨーカ堂やサイゼリア（レストラン）に『TOWN WORK（タウンワーク）』という無料のアルバイト雑誌がおいてあります。毎週月曜日が発行日ですので、ここから探してみるのもよい方法でしょう。新聞をとっていれば日曜日朝刊の広告の中にも地域の求人情報が折り込まれています。

大学にアルバイトの求人があった場合は、学生課のファイルにつづられています。また、校内でのアルバイトもあります。図書館、メディアプラザ、SALCなどで働くことができます。SALCのスタッフは英語での業務になりますので、英語の能力が必要です。さらに、面接試験もあるようです。どの校内でのアルバイトも時給は 700～750 円位です。募集は不定期で人数も限られていますので、直接各施設に問い合わせてください。

⁴⁾ 平成 13・14 年度入学の学部留学生 13 名を対象に平成 15 年 6～7 月に実施。





コミュニケーション・ガイドブック作成プロジェクト

プロジェクト・コーディネーター

榎本智子 国際コミュニケーション学科専任講師
横田智美 国際コミュニケーション学科非常勤講師

プロジェクト・メンバー

岩澤ゆり子 (H16 年度英米語学科卒業生)
倉田純子 (H16 年度英米語学科卒業生)
呉澤琳 国際言語文化学科 4 年
酒井まみ子 (H16 年度スペイン語学科卒業生)
中台理恵 (H16 年度英米語学科卒業生)
林佳奈子 (H16 年度英米語学科卒業生)
福富悠佳 (H16 年度英米語学科卒業生)
山口寛子 (H16 年度英米語学科卒業生)

作成協力者

金順喆 国際コミュニケーション学科 3 年 (韓国語翻訳)
崔春愛 国際コミュニケーション学科 4 年 (中国語翻訳)
周斌 国際コミュニケーション学科 3 年 (中国語入力)
松島由佳 韓国語学科 4 年 (韓国語翻訳)
李貞和 国際コミュニケーション学科 3 年 (韓国語翻訳)
<氏名五十音順>

コミュニケーション・ガイドブック

KUIS での留学生生活をより充実したものにするために

2005 年 4 月第 2 版発行 (2004 年初版発行)

発行所 神田外語大学異文化コミュニケーション研究所
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1
Tel/Fax. 043-273-2324
Email. icci@kanda.kuis.ac.jp
URL. <http://www.kuis.ac.jp/icci/>